

【JATA 調査】旅行会社担当者による年末年始人気旅行先ランキング

- 海外旅行：台湾が4年連続1位。韓国とフランスが圏外からランクイン
- 国内旅行：沖縄が3年連続1位。九州が3位に上昇

※2013年からのJATA調査結果より

一般社団法人日本旅行業協会（本部：東京都千代田区 会長：田川 博己 以下 JATA）は、JATA 会員会社の経営者や旅行担当者を対象に年末年始の人気の旅行先についてアンケート調査を実施し、回答のあった260社の結果を海外旅行と国内旅行に分けてランキングにしてまとめました。

【海外旅行】年末年始人気旅行先ランキング

| 2018年 | 国・地域 | 2017年 | 変動 |
|-------|---------|-------|----|
| 1 | 台湾 | 1位 | → |
| 2 | ハワイ | 2位 | → |
| 3 | シンガポール | 4位 | ↑ |
| 4 | 韓国 | 19位 | ↑ |
| 5 | タイ | 3位 | ↓ |
| 6 | 香港 | 5位 | ↓ |
| 7 | ベトナム | 6位 | ↓ |
| 8 | グアム | 7位 | ↓ |
| 9 | フランス | 12位 | ↑ |
| 10 | オーストラリア | 9位 | ↓ |

○今年の年末年始の傾向（旅行会社コメント）

- ・12/29～1/6まで9日間の休暇も可能なため、比較的ロング方面が多い。（第1種／リテラー1）
- ・年末年始の日並びが良いため、ヨーロッパ等のロングが好調。（第1種／リテラー2）
- ・シニア夫婦や個人グループを中心にヨーロッパが好調。（第1種／リテラー1）
- ・政治的に緩和状態にある韓国が増えてきた。（第1種／リテラー2）
- ・台湾は飛行時間が短く価格も手頃で親日と言うことで人気。（第2種／リテラー2）
- ・地元発着の東南アジア（タイ・台湾）向けチャーター便の人气が高い。（第1種／総合旅行会社）
- ・年末年始は比較的料金が高いので手ごろな近隣アジアに引き合いがある。（第1種／リテラー2）
- ・ハワイは家族旅行を中心に好調。（第1種／海外旅行系旅行会社）
- ・長い休暇が確保できそういため、前半組と後半組の両方の対応が可能なハワイに人气が集中している。（第1種／リテラー1）
- ・昨年後半、北朝鮮ミサイル問題で冷え込んだグアムが今年は好調。（第1種／インハウス）
- ・季節が逆のオーストラリアのカウントダウンが家族旅行を中心に人気。（第2種／訪日旅行系旅行会社）

【国内旅行】年末年始人気旅行先ランキング

| 2018年 | 地域 | 2017年 | 変動 |
|-------|-----------|-------|----|
| 1 | 沖縄 | 1位 | → |
| 2 | 東京(含むTDR) | 2位 | → |
| 3 | 九州 | 5位 | ↑ |
| 4 | 大阪 | 4位 | → |
| 5 | 北海道 | 3位 | ↓ |

○今年の年末年始の傾向（旅行会社コメント）

- ・三世代旅行が増えている。（第1種／総合旅行会社）
- ・定番の沖縄や九州、テーマパークで人気のある首都圏エリアの需要が高い。（第1種／総合旅行会社）
- ・羽田直行便の石垣・宮古島が好調。経路より割高だが利便性で選ばれている。（第1種／総合旅行会社）
- ・沖縄の人気が根強い。定番以外の観光地がTVで紹介されリピーターが多い。（第1種／総合旅行会社）
- ・暖かい沖縄への旅行が人気。（第1種／インハウス）
- ・TDRは人気が続いている。（第1種／リテラー1）
- ・ファミリー層に人気のある東京。TDRがやはり強い。（第1種／リテラー2）
- ・九州内の温泉の販売状況が良い。3世代の数家族での利用が目立ちます。（第1種／総合旅行会社）
- ・伊豆方面、関西方面、九州などは家族旅行や小グループ旅行に人気。（第3種／リテラー2）
- ・近郊温泉地や家族旅行が多い。（第3種／リテラー2）
- ・関東でも被災地のふっこう割が浸透してきて北海道や西日本への動きがある。（第1種／リテラー2）
- ・ふっこう割の適用となる北海道や西日本地域への商品に人気が出ている。（第1種／総合旅行会社）

◆調査概要

調査地域：全国

調査対象：JATA 会員会社の経営者や旅行担当者など

調査方法：インターネット調査

調査期間：11/5（火）～11/23（金）

回答数：260社

以上

お問い合わせ先

一般社団法人 日本旅行業協会
広報室 TEL：03-3592-1244